



## 「治療計画立案能力における学習効果の検証」

歯科の臨床では1口腔単位の治療計画立案が重要であり、新潟大学歯学部では、学部教育において治療計画立案に関する特色ある基礎実習を多く取り入れています。

また、5年次6年次には診療参加型臨床実習にて実際に患者を担当し、担当患者の治療計画立案を行っています。

こういった取り組みを行っている大学は全国を見ても他には少なく、新潟大学出身の研修医と他大学を卒業して新潟大学で歯科臨床研修を行う研修医との治療計画立案能力を比較することで、これらの実習の学習効果を検証する研究を行なっています。

